

# 鶴見区の都市景観資源紹介



# 鶴見区の都市景観資源

大阪市では、鶴見区の都市景観資源の発掘のため、「わがまち自慢の景観」を募集し、大阪市都市景観委員会の審議を経て、平成24年12月21日に7件を都市景観資源に登録しました。

## 1. 比枝神社



### ◆所在地

鶴見区今津中5丁目5番23号

### ◆概要

本殿は、安永5年(1776年)に建立され、撰末社には天満宮、大正軍社、齒神之社の三社殿と稲荷神社がある。境内には延宝8年(1680年)に寄進されている320年前の石灯笼が並ぶほか、クスノキなど計13本の樹木は大阪市の保存樹林に指定されている。

## 2. 中高野街道の剣街道



### ◆所在地

鶴見区放出東1、2、3丁目付近

### ◆概要

京都や大阪から和歌山の高野山へお参りする人たちが多く利用した中高野街道は、この辺りでは“剣街道”とも呼ばれていた。“剣街道”の名称は、江戸時代に八剣神社と呼ばれた阿遅速雄神社の参詣道であったことから名づけられたともいわれている。

## 3. 阿遅速雄神社



### ◆所在地

鶴見区放出東3丁目31番18号

### ◆概要

天智7年(668年)、熱田神宮に祀られていた草薙の剣を盗んだ者が当地で大嵐に遭った際、放り出した剣をこの神社に一時おさめたのが創始といわれる。その後、剣は熱田神宮に奉還されたと伝えられる。